# 当病院は「<u>肝切除後肝不全予測に関する外的妥当性の</u> 検証」を実施しています

## 【研究の意義・目的】

肝切除後肝不全を予測する上で、血小板値の有用性及びICG排泄試験の非有用性の外的妥当性を、多施設における2007年以降の症例のデータを用いて検証します。

## 【研究の対象・期間・内容】

小倉記念病院において2007年以降に肝切除を施行された患者を対象としています。症例毎に背景・臨床検査に関する項目、手術に関する項目等の入力を行います。通常の診療の範囲内で得られた情報を研究対象とするので、患者さんに日常診療以外の負担が生じることはありません。

対象者となることを希望されない方は、下記連絡先へご連絡下さい。

#### 【個人情報の管理について】

個人情報漏洩を防ぐため、個人を特定できる情報を削除し、データの数値化、データファイルの暗号化など厳格な対策をとり、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしております。また、本研究の結果の公表(学会や論文等)の際には、個人が特定できる情報は一切含まれません。

## 【利益相反について】

この研究を行うにあたり、特定の企業の支援を受けたり、費用が発生することはありません。

# 【連絡・問い合わせ先】

小倉記念病院 外科 担当者 藤川 貴久

〒802-8555 北九州市小倉北区浅野3丁目2番1号 電話 093-511-2000(代)